

十二回形

東日本大震災慰霊法要

3.11

を
忘れない

祈りの集い

古謝美佐子

コンサート in 松源寺

2023
[土曜日]

3.11

14:46 ~ 黙祷・法要
15:15 ~ コンサート
17:00 ~ キャンドルナイト



■ 申込み方法: QRコードより専用フォームにてお申し込みください。
■ 料金/参加費 1,000円 ■ 主催: 曹洞宗 松源寺 仙台市青葉区土樋1-6-30



古謝美佐子

Profile

1954年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡女性歌手。9才でレコードデビュー。86年より坂本龍一のユニットに参加し録音からワールドツアーまで参加する。90年より女性民謡4人グループ「ネーネーズ」にリーダーとして参加。「黄金の花」などのヒット曲を発表。1995年末に脱退後、ネーネーズのサウンドプロデューサー、佐原一哉と共にソロ活動を開始する。アルバム「天架ける橋」(2001)、「廻る命」(2008)は高く評価され、また、自作詞の子守歌「童神」(わらびがみ)は、夏川りみ、山本潤子、ヘイリー他、日本～世界の多くの歌手にカバーされ愛される。ステージでの活動は、ソロ公演の他、文楽人形や琉球舞踊、エイサーからフラなどの多種多彩なコラボ公演と、モンゴル800のCDに参加するなど若手のミュージシャンとの交流も多い。

3歳の時に父親を米軍基地内の事故で亡くすも、現在まで嘉手納基地の近くに住み、歌を通して平和の尊さや戦争の悲惨さを訴えて続けている。また「古謝の声には高周波とゆらぎ成分を同時に持ち、人を癒したり健康促進の効果がある」という内容の分析結果が科学者や大学教授より発表され話題となる。

2014年からは、初代ネーネーズの宮里奈美子、比屋根幸乃に島袋恵美子が加わった4人グループ「うないぐみ」の活動を始め、2015年1月に1stアルバム「うない島」を発表。2015年10月には、坂本龍一のコラボチャリティシングル「弥勒世界報-undercooled」を発表。また映画「born,bone,骨音」(2016)「洗骨」(2019)に出演、首里城守礼門にてヨーヨーマと共演(2021)など活動は多岐に渡る。



佐原一哉

Profile

1958年福岡県北九州市生まれ。同志社大学卒業。音楽プロデューサー、キーボード奏者、作詞作曲編曲家。主に沖縄の民謡や関西の音頭など日本の伝統的大衆音楽をプロデュースする。1990年より『ネーネーズ』1995年より『古謝美佐子』のプロデューサー。作曲家として、夏川りみ、森進一、都はるみ、三波春夫、中尾彬等に曲を提供する。代表作「童神」は2003年度日本レコード大賞金賞を受賞。その他コンサートの企画構成演出、文楽人形と古謝のコラボ作品「吉屋チルー物語」の脚本、映画「鬼に訊け～宮大工西岡常一の遺言」「洗骨」、NHK「名曲アルバム」の編曲を手がけるなど多岐に活動する。

キャンドルナイト

内容 17:00～キャンドルナイト(内容未定)

参加費 1,000円

申し込み方法 QRコードより専用フォームにてお申し込みください。
HPアドレス <http://shougenji.jp/>



主催：曹洞宗 松源寺 仙台市青葉区土樋1-6-30